

リコー三愛グループ

三愛会 会誌

No.158 2016

特集

創立70周年記念

リコーグループ
三愛石油グループ
リコーエレメックス
コカ・コーラウエストグループ
リコーリースグループ



三愛会創立 70 周年に寄せて
三愛会常任理事

三愛会会誌 70 年の歴史

三愛会創立 70 周年記念作文
選考結果発表

CONTENTS

三愛会創立 70 周年記念

三愛会創立 70 周年に寄せて 三愛会常任理事	2
三愛会会誌 70 年の歴史	4
創立 70 周年記念作文 入選作品発表	10
三愛会会員会社一覧	11
Group Information	12
三愛会プラザ	16

表紙の言葉

前回に続き三愛会創立 70 周年記念号です。
今までの経験を踏まえ、次のステップへ。どんどん続いていく
歴史の上を、前向きに楽しく進んでいけると良いですね。

(作者 佐田みそ)

三愛会 創立70周年 記念



三愛会

創立70周年に

寄せて

三愛会常任理事

三愛会創立70周年に際し、三愛会・常任理事の皆さまからお言葉をいただきました。
創業者・市村清について、「三愛精神」について、そして、三愛会やご自身の会社の今後についてなど、メッセージに込められたお気持ちやご期待を大切にしていきたいと思えます。

70年を経て さらに価値を増す言葉

株式会社リコー
代表取締役社長執行役員

三浦 善司



三愛会は本年創立70周年を迎えました。私どもリコーグループも80周年を迎え、グローバルでの事業展開や社会課題の解決にさらなる力を注いでいます。

こうした活動の原点になっているのは言うまでもなく、創業者・市村清の創業の精神「三愛精神」です。

先般、弊社グループの海外オフィスを訪問したところ、創業者の写真と三愛精神が大きく掲げられていました。三愛精神に込められた簡潔で力強いメッセージが、海外の人たちの心をも捉えているのです。私は、70年前にうたわれた言葉が、時代を超えて、ますますその価値を高めていると感じました。

三愛会70周年、リコー80周年というターニングポイントを迎えた今こそ、私たちは、創業者が説いた三愛精神に立ち返り、次の一步を踏み出していくことが必要だと考えています。

「三愛精神」は リコー三愛グループの宝

三愛石油株式会社
代表取締役社長

金田 準



当社は三愛会創立から6年後の1952（昭和27）年に創業し、羽田空港での航空機給油事業に着手しました。先が見えず混沌とした時代、この事業の先行きを不安視する声もあるなかで、創業者・市村清は「羽田空港の燃料取扱数量は、やがて今の10倍になる」と信じ、事業化を推進しました。この時、創業者が提案し日本で初めて採用されたハイドラントシステムは、今では国内外の主要空港で採用されています。当社の航空機給油事業は、グループのさまざまな事業のなかでも、創業者が先見性、発想力、決断力などを遺憾なく発揮し成功に導いたものの一つだと考えています。

三愛会は、その活動が時代とともに変わっても、リコー三愛グループの宝とも言える創業者の経営理念「三愛精神」や言動、そしてその足跡を次世代へと伝えるとともに、グループ各社の繁栄の一助となる重要な役割を担っています。当社としても、グループの一員としてその活動を支えてまいります。

経営の根本は「愛」

リコーエレメックス株式会社
代表取締役社長執行役員

鈴木 将嗣



当社は三愛会の創立からさかのぼること8年、1938（昭和13）年に高野精密工業として創立しました。62（昭和37）年にリコー時計と改称し、リコーグループの仲間入りを果たしました。この時、社長に就いたのが市村清で、私たちはこの年を第2の創業と捉えております。

私が当社に入社した80（昭和55）年、市村清はすでに他界されており、直接お会いすることはできませんでした。その生涯をつづった『茨と虹と』を読むことで、市村清の人となりに触れたように感じたことを覚えています。また、最近改めて読み直したところ、経営の卓越した手法だけでなく、経営の根本は「愛」であることを再認識させられました。

三愛会は市村清が掲げた創業の精神「三愛精神」のもと、リコー三愛グループ各社を強固に結びつけ、70年にわたり結束力を高める原動力としての役割を担ってきました。三愛精神の次代への継承と、グループのさらなる発展を目指す三愛会の活動に、当社も微力ながら貢献してまいりたいと考えております。

「三愛精神」の継承

コカ・コーラウエスト株式会社
代表取締役社長

吉松 民雄



1960（昭和35）年に日米飲料株式会社として設立された当社は、62（昭和37）年に創業者・市村清が初代社長に就任し、日本コカ・コーラとのボトラー契約を締結、事業を開始しました。

北九州コカ・コーラボトリング、コカ・コーラウエストジャパン等、経営統合を機に社名を変更してきましたが、一貫して「三愛精神」を基本哲学に日本のコカ・コーラシステムの変革を押し進めてまいりました。

過去6社あった西日本のボトラーがコカ・コーラウエストグループとして経営統合していくなか、「三愛精神」は、グループ経営の根幹である「企業理念」に引き継がれ、今では「お客さまに支持され、株主さまに理解され、地域社会に愛され、社員が誇れる会社へ」というウエストビジョンのもと事業運営を行っています。

今後この「企業理念」に基づき、コカ・コーラビジネスをより一層成長・発展させるとともに、リコー三愛グループの絆をさらに深めてまいりたいと考えております。

「三愛精神」につながる言葉

リコーリース株式会社
代表取締役社長執行役員

瀬川 大介



私は2016年6月にリコーリースの社長に就任しました。社長就任での所信表明にあたり、社員に向けて「三愛精神」（人を愛し 国を愛し 勤めを愛す）につながる二つの言葉を話しました。一つ目は「随所に主となれ」。私は会社や組織は人と人の結びつきで出来ていると考えています。ひとりひとりが自分をしっかり持ち、自ら働きかけることでコミュニケーションやチームワークがよい会社組織を作ると考えています。二つ目は、「明るく・楽しく・一生懸命」。一生懸命に仕事し続けるためには、明るく・楽しくが欠かせないと考えています。

リコーリースは16年の12月で創立40周年という節目を迎えます。一方で、国内のリース市場は成熟し、新たな価値提供が求められています。そのような中、「三愛精神」のもと全社一丸となつて、競合他社に負けないリコーリースらしい価値を創出することで、成長に向けたチャレンジをし、三愛会の次の10年の繁栄に寄与していく所存です。

三愛会会誌 70年の歴史

創立70周年を迎えた三愛会。その変遷は70年の間に発行された約170号に及び会誌の誌面からもうかがい知ることが出来ます。そこで、今回は三愛会会誌の歴史とともに三愛会の70年を振り返ります。

I 『自蹊会会報』から『三愛』まで 1944年10月～49年11月

1944（昭和19）年、創業者・

市村清は緊迫する戦局の中、各社各員の連携と親睦のため「自蹊会」を設立。社員相互の意思疎通の要とすべく『自蹊会会報』を発刊した。

46（昭和21）年4月、自蹊会を「三愛会」に改称し、同年12月、機関誌『三愛』（現『三愛会会誌』）を創刊した。

市村は創刊号の誌上において創業時より温めてきた「三愛精神」を発表する。

『三愛』は49（昭和24）年11月までに12号が発行されたが、その後、約4年間休刊となる。



1944年10月（1号）

『自蹊会会報』1号発行

戦争のさなかにもかわらわらず、ザラ紙に印刷した会報が4号まで発行された。

1945



1946年12月（1号）



機関誌『三愛』を発行 誌上で「三愛精神」を発表

表紙に表わされた「人ヲ愛シ 國ヲ愛シ 任務ヲ愛ス」の文字に、市村の強い思いがうかがえる。

II 復刊『San-ai』時代

1954（昭和29）年、『三愛』を『San-ai』と改称して復刊。復刊当初はB5判・ザラ紙仕様の低品質のものだったが、第26号から中ページにカラー広告が入るようになる。

多い時には年6回も発行された会誌だったが、65（昭和40）年、経済情勢悪化の影響を受けて第54号発行

1954年3月～84年12月

後に休刊となる。社員やお客さまからの要望で68（昭和43）年1月に復刊したが、同年12月、市村が逝去。翌年、『市村清追悼』号や『市村清実践哲学』が発行された。

その後、日本の経済成長に伴って装丁もハイレベルとなり、1号140ページという大作が発行された時期や、B5判からA4判へのリニューアルなどもあった。

発行年表

名称	西暦(元号) 号数	主な記事・特集・対談など	
『自蹊会会報』	1944 (昭和19) 1	創刊の辞	
	2	増産に熱闘する各社慰問記(1)	
	3	合同慰霊法要築地本願寺で荘厳に行はる	
『三愛』	4	市村会長烈々の訓示 新年拝賀式厳粛に挙行	
	1	「三愛精神」を発表(昭和21年12月)(市村清) ※浅草区浅草橋2-3 ※台東区浅草橋2-3	
	2	巻頭言…再建に自信を持って(市村清) ※台東区浅草橋2-3	
	3	巻頭言…常に真実を見よ(市村清)	
	4	巻頭言…危機に処する心構え(市村清)	
	5	巻頭言…あくまで前進せよ(市村清)	
	9	知識と体験(市村清) ※中央区木挽町5-2	
	10	収穫は先ず犠牲から(市村清)	
	12	鼎談・難局突破の一手(日本橋三愛・銀座三愛明治記念館) ※中央区銀座5-2	
	『San-ai』	49 (昭和24) 12	※三愛会事務局三愛銀座店内へ ※中央区銀座5-2
		48 (昭和23) 9	※会誌休刊1949年11月
		1	復刊に際して「各社がその動静を知らせ合う報道紙であり、各社躍進のための意見の発表機関であり、且は親睦融和して語り合う場所でもある。」(市村清) ※中央区銀座3-1
2		先ず理光学の諸君へ(市村清)	
3		三愛の諸君へ(市村清)	
4		三愛石油の諸君へ(市村清)	
5		巻頭言…昭和30年の年頭に当って(市村清)	
6		私の歩んだ道(第1回) 僕の牛を返せ(市村清)	
7		理研感光紙を發明した頃(桜井季雄)	
8		三愛会トピック(その1) 三愛石油の新給油施設竣工	
9		経営者はいかに従業員を指導するべきか(市村清)	
10		三愛10周年記念特集 三愛10周年記念日に際して(市村清)	
11	今とこれから・アメリカに伸びゆくリコーカメラ		
12	理研光学工業創立20周年に際して(市村清)		
13	アメリカの印象とリコーカメラの将来(市村清)		
14	私はこうして販売外交をした(市村清)		
15	微笑ましいボーナス風景(市村幸恵)		
16	世界の市場から市場へ(欧米出張日誌)(市村清)		
17	大きく開いた扉から(第1部) 帰朝して想う(市村清)		
	中南米諸国を訪ねて(市村清)		
	三愛石油創立5周年記念式辞(市村清)		
	座談会…頼もしい日本人(田畑太郎・邱永漢・脇村義太郎・市村清)		

※特記事項を示す ※三愛会事務局の所在地を示す



1956年11月 (14号)

市村の欧米出張日誌を掲載

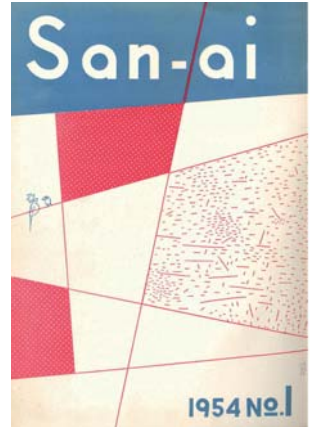
1956年9月、市村はドイツのカメラショー「フォトキナ」に出席のため渡欧。その後、欧米各国を巡って市場視察を行った。欧米出張日誌はそのときの様子をつづったもの。



1956年5月 (12号)

理研光学工業創立 20 周年特集号を発行

1936年に理研感光紙が創立されてから20年（38年に理研光学工業に社名変更）。20周年特集号として12号が発行された。

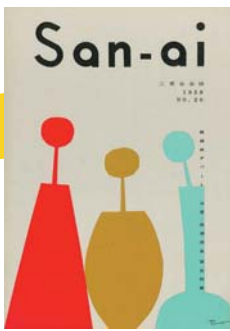


1954年3月 (1号)

復刊1号『San-ai』を発行

会誌復刊に際し、“各社がどんな事業をしているのか社員に知ってもらうための内容に編集した”と編集後記に記されている。

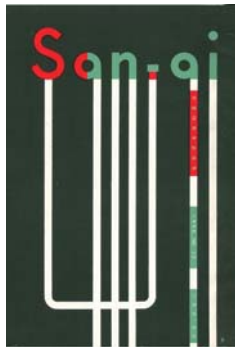
1955



1958年12月 (20号)

石原慎太郎氏との対談が掲載される

西銀座デパート開店記念号で、当時市村と親交のあった石原慎太郎氏との対談が掲載された。



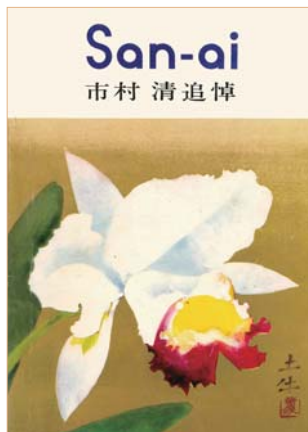
1955年11月 (10号)

三愛創立 10 周年特集号を発行

三愛の創立10周年を記念した特集号。巻頭を「三愛10周年記念日に際して」（市村清）が飾る。

	'63 (昭38)	'62 (昭37)	'61 (昭36)	'60 (昭35)	'59 (昭34)	'58 (昭33)
46	鼎談：リース時代がやってきた（山崎武敏・島山芳雄・市村清）					
45	対談：リコ～三愛グループと海外（水上達三・市村清）					
44	佐賀県体育館落成式					
43	三愛ドリームセンター誕生					
42	対談：リコ～と三愛社名変更をめぐって（小谷正一・市村清）					
41	年頭の辞 覚悟を新たにせよ（市村清）	40	39	38		
	リコ～時計の新発足をめぐって（田原昌綱・市村清）	創業の精神に還れー三愛石油10周年にあたりてー（市村清）	理研光学工業創立25周年記念行事盛大に挙行	三愛主義精神で進もう（市村清）		
	会員会社紹介 日米飲料	37	36	35	34	33
	※42号より左開き、横書き	多額の功績を賞して藍綬褒章をうけた市村清社長	新しい社風確立へ（市村清）	航空燃料荷揚げ用棧橋完成 三愛石油	全快のお知らせ 市村社長の胃潰瘍手術報告（村山長一）	断固前進あるのみ（市村清）
				32	31	30
				鼎談：（今東光・邱永漢・市村清）	三愛創立15周年を祝う（市村清）	三愛精神と各社の社章
					※中央区銀座西5-1	座談：島津貴子夫妻と市村会長夫妻
				29	28	27
				対談：（山崎豊子・市村清）	昇進の秘訣（市村清）（週間明星第77号）	座談会：社長を囲んでなんでも話す（グループ社員・市村清）
				26	25	24
				対談：（邱永漢・市村清）	万愛会と市村学校（佐藤正忠）	金銀の筏（混乱期の天皇家と宮家）（市村清）
				23	22	21
				反射鏡：逆張り、人の和、牽引力（日本経済新聞）	対談：愛と事業（五島昇・市村清）	対談：（有吉佐和子・市村清）
					（大神一・飯田清三・市村清）	対談：（升田幸三・市村清）
					鼎談：新製品の前途に期待大きい「理研光学工業」（カラー）理研光学大森本社工場	母（市村清）
						20
						理研光学増築落成記念特集（現リコ～大森事業所）
						19
						会長母校に講堂寄贈（三愛会 藤井テツ）
						18
						対談：（石原慎太郎・市村清）

※「三愛」6、7、8、11の号は所在不明のため、掲載内容不明



1969年4月(59号)

『市村清追悼』を発行

1968年12月、68歳で逝去した市村を悼む追悼号で、表紙は市村が大好きだったカトレアの花(奥村士牛作)。田中角栄、大鵬幸喜、中曽根康弘の各氏をはじめ、生前親交のあった多くの著名人から追悼メッセージが寄せられた。

1965



1962年12月(42号)



42号から左開き、横書きに変更

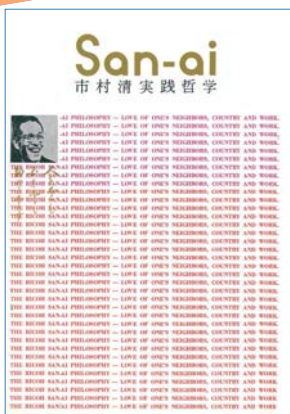
1960



1959年12月(26号)

中ページにカラー広告が登場

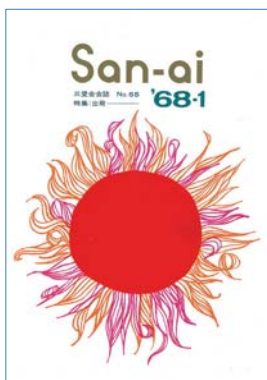
この号から表紙に加え、中ページにもカラー広告が入るようになった。



1969年12月(62号)

『市村清実践哲学』を発行

市村清の一周忌に、市村が語り遺した言葉の集大成として特集号『市村清実践哲学』を発行した。なお、2016年12月、三愛会創立70周年を記念し、新装版を発行した。



1968年1月(55号)

3年ぶりに復刊

1965年6月の54号発行後、一時休刊していたが復刊。特集テーマは「出発」。表紙の真っ赤な太陽が再スタートと未来への明るい光を連想させる。

こんな方々の絵も表紙を飾る



1961年3月(33号)
勝呂忠作

1960年3月(28号)
尾形光琳作

1960年2月(27号)
邱永漢作

江戸時代の画家・尾形光琳や、市村清と親交のあった著名人たちの絵画も表紙に登場した。

『San-ai』		名称
'69 (昭44)	'68 (昭43)	'63 (昭38)
63	62	47
61	60	46
		西暦 (元号)
		号数
特集・万博リコー館	市村清実践哲学	日本リース発足
情報化社会の展望	市村清追悼	座談会・「打ちますわよ」カーンと一発(リコー時計女子野球チーム)
第1回市村賞贈呈式	対談・これからの経営と革新(鹿内信隆・館林三喜男)	各社の動き(市村会長行政審議会委員に／西銀座デパート開店5周年／リコー電子工業創立15周年)
対談・明日を拓く経営(牛尾治朗・館林三喜男)	座談会・三愛会新会長を囲んで(小田島弘・館林三喜男ほか)	対談・銀座を語る(池田弥三郎・市村清)
皇太子殿下リコーご視察	※創業者・市村清逝去	リコー三愛グループ銀座九つの窓口(三愛ドリームセンター・三愛みゆき店・三愛西銀座店・西銀座デパート・リコー銀座ショールーム・三愛石油・リコー時計東京支店・ホテル三愛・日本リース)
※中央区銀座6-14-6	市村清追悼	生世苦業 使用すれども所有しない時代へ(市村清)
	対談・これからの経営と革新(鹿内信隆・館林三喜男)	対談・企業における「人づくり」(松下幸之助・市村清)
	座談会・三愛会新会長を囲んで(小田島弘・館林三喜男ほか)	寄稿・職場のエチケット(野坂昭如)
	※創業者・市村清逝去	対談・ホテルと観光事業(五島昇・市村清)
	市村清追悼	東京オリンピックに活躍するリコー製品
	対談・これからの経営と革新(鹿内信隆・館林三喜男)	一事務機とカメラ
	座談会・三愛会新会長を囲んで(小田島弘・館林三喜男ほか)	対談・中部経済圏とその総合開発(鈴木亨市・市村清)
	※創業者・市村清逝去	世界構造の転機に立つて(長洲一)
	市村清追悼	対談・航空輸送の今日と明日(菅野義丸・市村清)
	対談・これからの経営と革新(鹿内信隆・館林三喜男)	リコー三愛グループ合同入社式
	座談会・三愛会新会長を囲んで(小田島弘・館林三喜男ほか)	※会社休刊 1965年9月
	※創業者・市村清逝去	※会社復刊 1968年1月
	市村清追悼	座談会・実践奮闘記 リコーはどうやって再建したか(リコー中堅幹部)
	対談・これからの経営と革新(鹿内信隆・館林三喜男)	リコー三愛ビル開館披露
	座談会・三愛会新会長を囲んで(小田島弘・館林三喜男ほか)	対談・期待されるサラリーマン像(玉置明善・市村清)
	※創業者・市村清逝去	対談・「私」を語る(川上哲治・市村清)
	市村清追悼	随筆・心をとらえた詩(吉永小百合)
	対談・これからの経営と革新(鹿内信隆・館林三喜男)	特集・銀座昨日今日明日 銀座闘魂記(市村清)

編集方針を総合社内報に転換 (70号からA4判に)

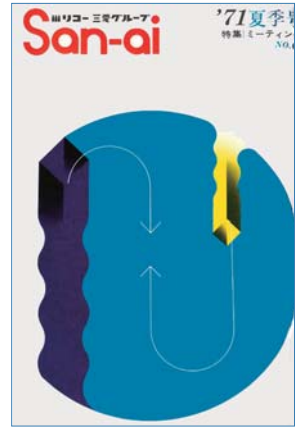
70号から編集方針を対外向けPR誌からリコー三愛グループの総合社内報に転換。
 なお、これまでの会誌の歴史の中で、唯一、A4判で制作されたのは70号～89号であったが、2016年4月、三愛会創立70周年記念号として発行された157号で35年ぶりに復活した。



●70号(1972年7月)～76号(74年5月)
 「表紙に、はつらつとしたイメージを…」という意図で、国内のグループ各社の若い社員たちが起用された。

グループ社員たちが表紙に

●77号(1975年2月)～89号(81年4月)
 海外のグループ会社で働く社員たちが登場し、ワールドワイドなイメージの表紙となった。



1971年7月(67号)

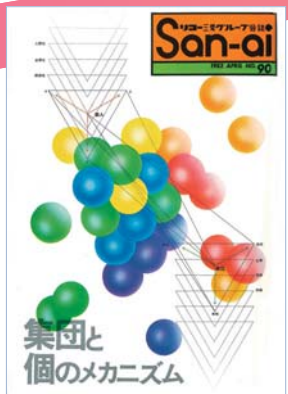
制作方針をPR誌に転換 67号から右開き、縦書きに

制作方針を「対外向けPR誌」に転換。グループ各社の株主、金融関係、各界のオピニオンリーダーをはじめ多方面に配布した。

1970

1975

1980



1982年4月(90号)

内容を刷新して発行

経費の見直しと内容刷新を期し、A4判からB5判に戻しての発行となった。



1976年12月(81号)

『館林会長追悼号』を発行

10月に逝去した館林三喜男第2代三愛会会長を悼み、追悼号として発行された。



1976年7月(80号)

創刊30周年記念特集号を発行

英語版三愛精神やさまざまな創刊30周年記念企画、そして、前年末から始まった“愛の手募金運動”の特集記事などが掲載された。



'84 (昭59)	'83 (昭58)	'82 (昭57)	'81 (昭56)	'80 (昭55)	'79 (昭54)	'78 (昭53)	'77 (昭52)	'76 (昭51)	'75 (昭50)	'74 (昭49)	'73 (昭48)	'72 (昭47)	'71 (昭46)	'70 (昭45)			
92	91	90	89	88	87 86	85 84	83 82	81	80	79 78 77	76 75	74 73 72	71	70 69 68	67 66	65	64
対談…スポーツ万歳 子・三善信一	対談…文化を考える 信一	※経費見直しと表紙・内容の刷新。B5判に戻る 対談…スポーツ万歳 子・三善信一	対談…集団を愛する心 子・三善信一	母を思う一念が原動力だった(市村清) 特集…おせっかいと思いやり	特集…模倣と創造 特集…もちつもたれつ	座談会…男が包丁を握るとき(江上栄子ほか) 特集…友情	特集…ゆとり	館林会長追悼号 三愛精神(英語版)	創刊30周年記念特集 三つの愛のハローニ	〈カラー〉グループ女子社員の制服/制服合昔 特集…「女のくせに」と言われて	特集…座談会 嵐の中でも帆を張って(堀江謙一ほか) 特集…「燃える」	特集…「燃える」 黒い弾丸!!日本一の座に(リコーラグビー部) 特集…くたばれスランプ!!	座談会…生きた教育を考える(島崎敏樹ほか) 座談会…情報システムの限界と可能性(林四郎ほか) 未来のリコー三愛グループ	※編集方針…リコー三愛グループの総合社内報とする 70号よりA4判になる	自己との対談…私の経営的思考(館林三喜男) 詩…言葉の槍(谷川俊太郎)	対談…人と経営 誠実はずべてに通ず(高田好胤・館林三喜男)	対談…コンテナリゼーションとコンテナ・リースの企業化 (織田政夫・今泉耕吉)

III 『三愛会会誌』 時代

1986年5月〜現在

1986（昭和61）年、三愛会創立40年を機に『San'ai』を『三愛会会誌』と改称し、創立40周年記念号（第93号、第94号）を発行。

91（平成3）年の第103号から「創業者・市村清物語」の連載がスタート。さらに、社長インタビューや「わが社・わが街」「仲間たち・集う」（座談会）などのシリーズも始まった。2000（平成12）年、「市村清生誕100年記念号」第125号、第126号）を発行した。

16（平成28）年、「三愛会創立70周年記念号」第157号、第158号）を発行。第90号以降続いてきたB5判からA4判に変更して、会誌史上初めてフルカラーにするなど、装いも一新された。



1987年8月（95号）



「職場の花たちは、いま」の連載がスタート

グループの女性社員たちにスポットを当てた「職場の花たちは、いま」シリーズがスタート。第1回は、東京リコー販売、第一リコー販売、リコーサービスのはつらつとした女性社員たちが紹介された。

1985

1990



1990年2月（100号）



100号を發行

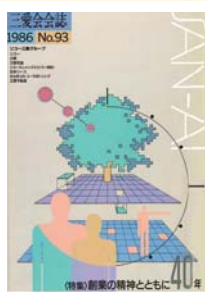
100号発行に際し、三善信一第3代三愛会会長は巻頭において「わがグループ各社は、これまでも増して相互間の協力体制を強固にしていかなければならない」と述べた。



1987年2月（94号）



1986年5月（93号）



三愛会創立40周年記念号を發行（93号、94号）

94号では、会誌の顔ともいえる表紙をカラーで紹介するとともに、各号の内容一覧が掲載されている。

93号では、1936年に創業してから40年間のグループの変遷が、写真やエピソードでつづられている。

『三愛会会誌』												名称																																																													
'97 (平9)	'96 (平8)	'95 (平7)	'94 (平6)	'93 (平5)	'92 (平4)	'91 (平3)	'90 (平2)	'89 (平1)	'88 (昭63)	'87 (昭62)	'86 (昭61)	西暦 (元号)																																																													
120	119	118	117	116	115	114	113	112	111	110	109	108	107	106	105	104	103	102	101	100	99	98	97	96	95	94	93	号数																																													
特集…ユーモアを身につけたい		特集…ストレスを克服する		特集…コミュニケーション		ジョーリア物語 トップブランド商品の創造		特集…創造力		特集…結婚		特集…自己実現		読書が広げるあなたの世界		創業…市村清27回忌法要しめやかに行われる		（1994年は国連が定めた国際家族年）		リコー三愛グループ社員アンケートにみる 家族の今		団（旧市村邸）内に設置		創業…市村清物語 市村清資料コーナー 新技術開発財		創業…市村清物語 素顔の市村清―女性秘書の目から見た創業者		特集…女性たちのいま		特集…地球にやさしい暮らし		特集…おつきあい		読みやすい三愛精神		特集…フライソロビー 人を愛する心		現在なお、時の人リコー三愛グループ総帥市村清創業社長		「誕生		創業…市村清物語 母校北茂安小学校に「市村清コーナ		創業…市村清物語 アタマの中までオシャレでした		特集…オシャレ		特集…創業…市村清を偲ぶ（23回忌）		特集…創業…市村清を偲ぶ（23回忌）		特集…快適に住まう		特集…食		100号発行にあたって（三善信一）		特集…旅のこころ		対談…ゆとりある人生設計は自分自身の手で（大宅映子・三善信一）		市村ユキエ三愛会顧問ご他界		特集…企業と家庭を考える		特集…女の時代を考える		三愛会会誌の歴史（復刊1号〜93号）		特集…「愛」とともに創刊40年		主な記事・特集・対談など	

「創業者・市村清物語」シリーズ スタート



市村清の23回忌を機に始まり、初回は、斬新なアイデアを次々に創造する市村について、外見だけでなくアタマの中までオシャレだったとつづっている。今も続く長寿連載コーナーで、若い社員たちから「市村清の手引き」として好評を得ている。

1991年7月 (103号)



1991年2月 (102号)

「市村清を偲ぶ会 (23回忌)」を特集

1990年12月11日に行われた“創業者 市村清を偲ぶ会 (23回忌)”の特集号。牛尾治朗氏と三善三愛会会長の対談などが掲載された。



2016年12月 (158号)



2016年4月 (157号)

三愛会創立70周年記念号を発行
A4判フルカラーに！ (157号、158号)

157号では市村語録、三愛会70年の歴史などを掲載。158号では、三愛会会誌70年の歴史、記念作文の入選作品などが紹介された。

2000



2000年11月 (126号)



2000年4月 (125号)

市村清生誕100周年記念号を発行 (125号、126号)

125号の表紙は漫画家清水崑氏が描く似顔絵、そして、著名人からの寄稿、写真でつづる市村の生涯、まんが・市村清物語などを掲載。126号は、4月4日にリコー大森ホールで開催された記念式典についての報告などが掲載された。

	'16 (平28)	'15 (平27)	'14 (平26)	'13 (平25)	'12 (平24)	'11 (平23)	'10 (平22)	'09 (平21)	'08 (平20)	'07 (平19)	'06 (平18)	'05 (平17)	'04 (平16)	'03 (平15)	'02 (平14)	'01 (平13)	2000 (平12)	'99 (平11)	'98 (平10)																		
158	157	156	155	154	153	152	151	150	149	148	147	146	145	144	143	142	141	140	139	138	137	136	135	134	133	132	131	130	129	128	127	126	125	124	123	122	121
	特集.. 創立70周年記念②	※157号よりA4判フルカラー 特集.. 創立70周年記念①	特集.. 宇宙	特集.. 日本	特集.. 誤植(タイプミス)と誤変換	特集.. 日本の世界遺産	特集.. 体に良い「水」の飲み方・選び方	特集.. 旧暦ライフを楽しむ	特集.. 食を見直す	特集.. 病は気象からく気象と健康のつながり	特集.. 食を見直す	特集.. 体が良い「水」の飲み方・選び方	特集.. 旧暦ライフを楽しむ	特集.. 食を見直す	特集.. 病は気象からく気象と健康のつながり	特集.. 食を見直す	特集.. 体が良い「水」の飲み方・選び方	特集.. 旧暦ライフを楽しむ	特集.. 食を見直す	特集.. 病は気象からく気象と健康のつながり	特集.. 食を見直す	特集.. 体が良い「水」の飲み方・選び方	特集.. 旧暦ライフを楽しむ	特集.. 食を見直す	特集.. 病は気象からく気象と健康のつながり	特集.. 食を見直す	特集.. 体が良い「水」の飲み方・選び方	特集.. 旧暦ライフを楽しむ	特集.. 食を見直す	特集.. 病は気象からく気象と健康のつながり	特集.. 食を見直す	特集.. 体が良い「水」の飲み方・選び方	特集.. 旧暦ライフを楽しむ	特集.. 食を見直す	特集.. 病は気象からく気象と健康のつながり	特集.. 食を見直す	特集.. 体が良い「水」の飲み方・選び方

創立70周年記念作文 入選作品発表

テーマ 市村清とわたし

『茨と虹と市村清の生涯』
を読んで

竹本美樹子

職場の外門を入って行くと、小さな芝生の中庭に石碑があります。25年前にリコーに入社し、配属された今の職場に初めて出勤した日に最初に目にしたのが

「人を愛し 国を愛し 勤めを愛す」と刻まれているこの石碑の文字だったのを覚えていて、そしてそれを見た時、良い会社に入れてもらえたなど率直に感じたのを昨日のように思い出します。リコー創業者の市村氏はわずか15歳で独立の社会人として踏み出し、銀行員、保険外交員と類い稀な好奇心とチャレンジ精神で次々とビジネスの手腕を磨いていきます。理研の感光紙を売る代理店を開業し、一地方代理店主にすぎなかった男がわずか4年、33歳にして日本国内だけでなく朝鮮満州にまで売り上げを伸ばし、その後理化学研究所から独立し、リコーの前身となる会社を立ち上げていきます。

時に人情にほだされ我欲を忘れて取っ

た行動で他者に救いの手を差し伸べるも、不思議といつも後に大きなプラスとなつて返ってきたというエピソードがいくつか紹介されていますが、ビジネスが窮地に陥った時、市村氏の人徳が何度となく事態を救っているのです。自らの意思で運命を切り開き自己を拡張し、数々の障害と対決し、そして他者への感謝と温情を忘れない、この繰り返しでビジネスを成功させてきたと思います。

市村氏の座右の銘「人の行く裏に道あり花の山」これは相場の世界では最も有名な格言と言われますが、市村氏の生涯とその人格を知り、自分なりにこう解釈しました。人が大勢いる表の道ではなく裏道にこそ本当に美しい花が咲いている。だから人のやらないことをやりなさい、恐れずチャレンジしなさい。事業が厳しい状況の時こそ創業者の起業家精神や崇高な理念に立ち返ってみることが今私達には必要だと思いました。

竹本さんからの受賞後のコメント

市村清さんのロマンあふれるその人となり
に率直に感動したため、僣越ながら感想文を書かせていただきました。
ビジネスに対してのみならず、力強く生きる勇気をいただける素晴らしい著書です。ありがとうございました。

『三愛会誌』157号掲載の記念作文募集に35編のご応募がありました。常任理事会社および三愛会の選考委員による選考の結果、入選作品2編、佳作4編が決定いたしました。入賞された方々のお名前を発表し、入選作品をご紹介します。

テーマ わたしにとっての三愛精神

わたしにとっての
三愛精神

内山 七重

入社3年目。周りから見ればまだまだひよっこ新人ですが、自分の中では一つの大きな節目となつていてさまざまなことを考える時期でした。希望と不安を抱いて入社したあの日からたったの3年ですが、リコー三愛グループ創業者・市村清さんの三愛精神の言葉が胸に響きました。

生涯の信念と詠われた「人を愛し 国を愛し 勤めを愛す」の三愛精神。私はこれから出会う人の笑顔を生む活動そして地元福岡（西日本）を盛り上げたくてこの会社への入社を決めました。そして社会人3年目の今考えることは、会社の人財に

なりたい、もっと多くを学びたいということでした。まさしく市村清さんの三愛精神「人を愛し 国を愛し 勤めを愛す」この三つが今の私の芯の部分と重なっていると感じました。今回の記事の中にある『三つの愛のハーモニー』を読み、今の私に圧倒的に足りないものは「創意工夫」だと気づかされました。人生の大部分を占める仕事に面白いと感じることができていないことは最大の欠点だと。いかなる業務にせよ考え方を少し変えて創意工夫で仕事の中に面白みを見出すことが社会人4年目の大きな目標になりました。

三愛精神は、みんなを幸福にします。私も常に三愛の信念を持ち、一人でも多くの笑顔の種になりたいと感じました。

内山さんからの受賞後のコメント

入選というすてきな結果を頂き、ありがとうございます。
入社10年、20年経っても素直な気持ちと目標に対する姿勢を忘れずにいたいのです。

佳作入賞者

可児 竜太	リコー
佐藤 恵里	リコー
平井 幹司	リコージャパン
荒井 俊彦	三愛石油

リコー三愛グループ 三愛会会員会社一覧



本社のみ掲載 44社・団体 太字は三愛会・常任理事会社
(2016年11月1日現在)

会社(団体)名	所在地 ※ビル名は省略	電話番号	事業内容
三愛会	東京都中央区銀座8-13-1	050-3534-3401	会員会社・社員の福利厚生・親睦・文化活動等
㈱リコー	東京都中央区銀座8-13-1	03-6278-2111	画像機器の製造・販売およびソリューションサービスの提供
リコージャパン(株)	東京都港区芝3-8-2	03-6837-8800	OA機器等の販売およびオフィスのトータルソリューションの提供
迫リコー(株)	宮城県登米市迫町佐沼字北散田86	0220-22-4431	OA機器製造、精密金属部品の工法開発から製造
リコーインダストリー(株)	神奈川県厚木市下荻野1005	046-243-1210	事務機器、光学機器、印刷機器などこれらの消耗品等の製造ならびに販売など
リコーエスポール(株)	神奈川県厚木市下荻野1005	046-243-1590	サービスパーツ包装、梱包業務、リサイクル
リコーテクノロジーズ(株)	神奈川県海老名市下今泉810	046-292-9550	事務機器、光学機器、印刷機器等の周辺機器、消耗品等の開発・設計および販売など
リコーテクノリサーチ(株)	神奈川県海老名市下今泉810	046-292-5372	特許調査、外国出願(米欧中韓の翻訳)、特許管理
リコークリエイティブサービス(株)	東京都大田区中馬込1-3-6	03-3777-2685	事業所運営事業、厚生支援事業、ビジネス支援事業など
リコーロジスティクス(株)	東京都品川区東五反田5-22-33	03-5449-1211	国内物流、国際物流に関するトータルソリューション事業
リコーITソリューションズ(株)	東京都中央区晴海1-8-10	03-5560-8911	システムインテグレーション事業、ITサービス事業、組み込みソフトウェア事業
リコーインダストリアルソリューションズ(株)	神奈川県横浜市港北区新横浜3-2-3	045-477-1700	光学・精密機器、製造・検査装置、材料・部品、ソフトウェアシステム等の開発・設計・製造・販売・サービス
リコー電子デバイス(株)	大阪府池田市姫室町13-1	072-748-6266	電子デバイス等品の開発・生産・販売、電子デバイス設計受託サービス、電子デバイス製造受託サービス
三愛ロジスティクス(株)[東部]	宮城県仙台市宮城野区扇町3-6-7	022-782-8676	「東部」地域における物流トータルソリューション事業
三愛ロジスティクス(株)[関東]	埼玉県草加市青柳1-6-39	048-930-6350	「関東」地域における物流トータルソリューション事業
三愛ロジスティクス(株)[東京]	神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-11	045-444-1377	「東京」地域における物流トータルソリューション事業
三愛ロジスティクス(株)[中部]	愛知県名古屋市中川区運河町601	052-354-8060	「中部」地域における物流トータルソリューション事業
三愛ロジスティクス(株)[関西]	大阪府大阪市港区福崎2-1-36	06-4395-6211	「関西」地域における物流トータルソリューション事業
三愛ロジスティクス(株)[九州]	福岡県福岡市博多区榎田1-1-37	092-451-9197	「九州」地域における物流トータルソリューション事業
三愛観光(株)	熊本県阿蘇郡南小国町満願寺5621-7	0967-44-0513	観光ホテル、ドライブインの運営
三愛石油(株)	東京都品川区東大井5-22-5	03-5479-3113	石油製品およびLPガス等の販売、航空燃料取扱業
キグナス石油(株)	東京都中央区八重洲2-8-1	03-3276-5211	石油製品および石油化学製品の販売、輸出入
国際油化(株)	東京都中央区東日本橋2-7-1	03-5821-5931	石油製品等の販売
三愛オプリガス東日本(株)	東京都中央区東日本橋2-7-1	03-5835-5031	LPガス・ガス器具等の小売販売
三愛オプリガス九州(株)	福岡県福岡市博多区冷泉町5-32	092-291-1731	LPガス・ガス器具等の卸売・小売販売など
三愛プラント工業(株)	東京都大田区大森北1-5-1	03-5764-8155	エンジニアリング事業、クリーンテクノロジー事業
(株)三愛ガスサブライ関東	埼玉県本庄市下野堂614	0495-24-3126	LPガスの配送・充填
(株)三愛ガスサービス	福岡県福岡市博多区冷泉町5-32	092-291-1750	LPガスの配送・充填
(株)ニシムラ	佐賀県神埼郡吉野ヶ里町立野574	0952-52-5131	LPガス・ガス器具等の小売販売、建設業
鳥栖プロパン(株)	佐賀県鳥栖市儀徳町2934	0942-83-3059	LPガス・ガス器具等の小売販売
佐賀ガス(株)	佐賀県佐賀市兵庫町大字西洲1996	0952-30-6166	都市ガス・ガス器具等の小売販売
リコーエレメックス(株)	愛知県岡崎市井田町3-69	0564-23-5111	精密加工部品、産業機器、OA機器関連、腕時計等の製造・販売
コカ・コーラウエスト(株)	福岡県福岡市東区箱崎7-9-66	092-641-8581	コカ・コーラ等清涼飲料水の製造・販売事業
コカ・コーラウエストベンディング(株)	福岡県福岡市東区箱崎7-9-66	092-641-8554	自動販売機のオペレーション事業
西日本ビバレッジ(株)	福岡県福岡市東区箱崎7-9-66	092-641-3220	自動販売機による清涼飲料水、食品等の販売およびオフィス用コーヒーの販売
コカ・コーラウエストセールスサポート(株)	福岡県福岡市東区箱崎7-9-66	092-641-8159	拠点内勤、事務センターおよびコンタクトセンター事業
コカ・コーラウエスト販売機器サービス(株)	福岡県福岡市東区箱崎7-9-66	092-651-7180	自動販売機の設置・メンテナンス事業
コカ・コーラウエストプロダクツ(株)	佐賀県鳥栖市轟木町字二本松1670-2	0942-83-6311	飲料の製造事業
コカ・コーラウエストサービス(株)	福岡県福岡市東区箱崎7-9-66	092-651-0843	不動産の賃貸・売買・仲介および管理事業ならびに保険代理業
リコーリース(株)	東京都江東区東雲 1-7-12	03-6204-0700	リース・割賦事業、金融サービス事業
テクノレント(株)	東京都港区芝浦4-13-23	03-6858-9300	各種計測器・IT機器のレンタル・計測・校正・機器点検等の受託技術サービス各種機器の販売など
リコー三愛グループ健康保険組合	東京都品川区南品川6-11-6	03-3740-4881	加入会社社員・家族の医療費給付と保健事業
公益財団法人新技術開発財団	東京都大田区北馬込1-26-10	03-3775-2021	助成(新技術開発・植物研究)、市村賞顕彰、少年少女創造性育成
リコーグループ福祉会	東京都大田区中馬込1-3-6	03-3777-4278	リコーグループ各社への共済事業など

リコー三愛グループ グループ一体となった熊本震災からの復旧、復興

4月に熊本を中心に発生した地震により、三愛高原ホテルやリコージャパン(RJ)熊本支社、三愛ロジスティクス[九州](SLQ)熊本営業所が被災しました。熊本県在住のリコーグループ社員や三愛観光の社員、その家族は無事でしたが、三愛高原ホテルでは1階の一部分のコンクリートが破壊され、RJ熊本支社では3階居室の天井が落下、SLQ熊本営業所もシャッターがゆがむなどの大きな被害が出ました。



破壊されたホテル1階ピロティ部分のコンクリート



RJ熊本支社で社員・家族などへ救援物資を配布

震災発生後、SLQやRJが物流や人的支援の拠点を担い、RJ各支社などが飲料水や生活必需品の救援物資を現地に送りました。届いた救援物資は、三愛観光やテクノレント、リコーグループの社員やご家族、さらに熊本県に実家があるリコーグループ社員のご家族、ご販売店、近隣住民の方にも配布しました。

お客さまに対しては、応援として全国から約100名のRJのカスタマーエンジニアが現地に入り、壊れた機器の修理対応などに奔走しました。震災復興は道半ばですが、リコー三愛グループ社員が協力し合って、復旧、復興を目指しています。

リコー 環境・ヘルスケア事業の発展のため 3拠点を開設

リコーは、4月15日に「リコー環境事業開発センター」(静岡県御殿場市)を開所しました。また、8月25日に「ライフイノベーションセンター」(LiC)(神奈川県川崎市)、9月5日に「静岡県医療健康産業研究開発センター」(静岡県駿東郡長泉町)を開所しました。

リコー環境事業開発センターは、「リユース・リサイクルセンター」「環境技術の実証実験の場」「環境活動に関する情報発信基地」の3機能を併せ持ち、環境を基軸とした新規事業の創出・拡大を目的とします。

LiCは、再生・細胞医療の実用化・産業化を促進するため神奈川県が推進している事業拠点であり、リコーはインクジェット技術を生かしたバイオ3Dプリンターの実用化に取り組みます。

静岡県医療健康産業研究開発センターは、医療健康産業の集積と振興を図るために異業種交流拠点を目標して設立、リコーはインクジェット噴射技術などを応用した薬剤粒子製造技術の研究を推進します。



リコー環境事業開発センター開所式

リコー環境事業開発センター開所式

リコー リコーがヘルスケア分野に参入 横河電機から脳磁計事業を継承

リコーは、ヘルスケア分野に事業参入することを決め、その一環として4月1日に横河電機株式会社から脳磁計事業を譲り受けました。

リコーは、これまで医療機関向けに基盤事業であるプリンティングシステムやドキュメントのソリューションを提供してきました。それらで培った画像技術・システム設計力をはじめ、生産ノウハウを生かすことで、100人に一人ともいわれるてんかんの診断効率化に貢献することを目指すとともに、すでに取り組んでいる生体磁気計測装置(脊磁計)の研究開発の加速を図ります。

脳磁計は、リコーが2014年から技術開発に取り組んでいる脊磁計と原理的には同じもので、神経活動によって脳から生じるわずかな磁気を痛みや苦痛を伴わずに計測し、脳内の神経活動の伝達を「見える化」するものです。形状を計測するMRIとは違い、機能を「見える化」することにより脳の状態を把握するものとして、てんかんの診断などに活用されています。



脳磁計の
利用イメージ

リコージャパン

リコー・マスターズ・コンベンション 2016 開催 ～未来への挑戦～

リコージャパン(RJ)は7月8日、ヒルトン東京お台場にて「リコー・マスターズ・コンベンション 2016」を開催しました。

2015年度リコーマスターズクラブには全国636社、5,776名のご販売店のセールスおよびCE(カスタマーエンジニア)の方にエントリーいただき、その中で優秀な成績を収められた303名の方にお集まりいただきました。

第1部表彰式では、9名の方が5年連続受賞のロイヤルマスターとして認定され、松石社長から表彰状と純金プレートが授与されました。

第2部では、アトランタとバルセロナオリンピックで2つのメダルを取った有森裕子さんから、ご自身の経験を基にあきらめないこと、ねばることの大切さについてお話いただきました。

第3部の交流会は、受賞者、ご来賓、RJ幹部の間でコミュニケーションが図られ、さらに絆が深まりました。リコー所属のプロゴルファー森田理香子選手からのビデオメッセージも上映され、大変喜ばれました。



ロイヤルマスターに認定された皆さん。松石社長(左)と記念撮影

リコー

ジャパンラグビートップリーグ 2016-2017 開幕

開幕白星スタート! 日本代表候補に2名が選出されました!

リコーブラックラムズ(リコーラグビー部)は8月27日、東京・秩父宮ラグビー場でトップリーグ2016-2017シーズンの幕開けを迎えました。

開幕戦はNECグリーンロケッツと対戦し、23-20の接戦を制し5シーズンぶりに白星でのスタートとなりました。

9月16日、第4節は東京・秩父宮ラグビー場でキャノンイーグルスと対戦。首都圏のリコーグループ各事業所から多くの従業員が応援に駆けつけ、グループ一丸となった声援が選手を後押しし、25-20で見事勝利しました。

また、11月に行われるアルゼンチン代表とのテストマッチや欧州遠征に向けたラグビー日本代表選手候補36名にアマナキ・ロトアヘア選手、新人の松橋周平選手の2名が選出されました。

詳しい情報はリコーラグビー部公式webサイトにてご確認ください。



大声援を受け、走り抜ける長谷川元氣選手



アマナキ・ロトアヘア選手



新人・松橋周平選手

リコークリエイティブサービス

ご存じですか? リコー三愛グループ「住宅取得優遇制度」

リコー三愛グループの皆さまが、提携会社から住宅を購入・建築・リフォーム等をする場合、割引などの特典を受けることができます。

詳細・紹介カード発行はこちら

生活支援サイト「RNAVI」より
<http://www.rnavi.com>

<お問い合わせ先>

リコークリエイティブサービス 統合FM事業本部 CRE部
アセットコンサルティンググループ ☎ 050 (3814) 3351

例えば こんな特典

注文住宅 2,000万円 で新築 3%割引なら 60万円お得!!	新築マンション 4,000万円 購入 1%割引なら 40万円お得!!
持家を 3,000万円 で売却 仲介手数料 20%割引なら 19.2万円お得!!	持家を 300万円 でリフォーム 3%割引なら 9万円お得!!

*ご利用には、提携会社へのお問い合わせの前に必ず紹介カードを発行してください。

リコークリエイティブサービス

リコー三愛グループ従業員のための生活支援サイト「RNAVI」をご活用ください！

リコークリエイティブサービスが運営する生活支援サイト「RNAVI」(<http://www.rnavi.com>)は、リコー三愛グループに従事されているすべての従業員さま、ご家族さまの生活をサポートしている専用サイトです。

●提携企業さまの優待サイトが充実

映画・観劇チケット、家具、飲食品、旅行グッズ・お土産、電化製品、車、衣料品、お花、引っ越し、冠婚葬祭等、リコー三愛グループ従業員だからこそ利用できる優待・優遇サービスが満載です。

●自社製品がお買い得

デジタルカメラ、レンズ、双眼鏡、時計、健康機器等、リコーコンシューマ向けの自社製品が社販特別価格で大変お買い得です。

●各種保険をご案内

からだ保険（生命・医療・傷害・がん）、車保険、もの保険（損害・賠償）はもちろん、火災保険、レジャー保険等、皆さまの生活をサポートする各種保険をお取り扱いしています。

＜お問い合わせ先＞

リコークリエイティブサービス ライフサポート事業部 厚生サポート部

厚生サービスグループ 青木まで

[外線] 080-2070-7873 [内線] 8-71-35535 [FAX] 03 (5742) 2844



RNAVI トップページ <http://www.rnavi.com/>

リコーエレメックス

試行錯誤の末に復帰！

岡崎公園の花時計

愛知県岡崎市にある岡崎公園に設置されている花時計は、1960（昭和35）年に当社が製造したもので、季節ごとに文字板に相当する部分の花が植え替えられ、来場者の目を楽しませています。

花時計は屋外に設置されているため、メンテナンスの頻度が高く、当社では年4回のメンテナンスを実施しています。今回は秒針をコントロールする部品が分針と一緒に動いてしまうトラブルが発生したため、6月15日に修理を実施。製作当時の図面が残っていないため修理は手探りに近く、試行錯誤を繰り返しながら修理を完了しました。

公園での修理は1日かけて行われましたが、その間、何人もの方が見学に訪れ、花時計が岡崎公園の観光スポットとなっていることがうかがえました。



時分秒針の分解・清掃



復帰した花時計

リコーエレメックス

落ち着いたビジネスマンにマッチする

男性用腕時計の新製品



左から限定モデル、新モデル（2モデル）

リコーエレメックスは10月20日、腕時計「REMINDER」の新モデル3モデルと、限定モデル1モデルを発売しました。

今回発売の新モデルは、精細な作りをイメージさせる型押し模様の文字板と黒や茶の型押しベルトで落ち着いた大人を演出する一方、3モデルそれぞれ異なるカラーのLEDデジタル表示や、秒針カラーに合わせたベゼル下のサークルカットベゼルを採用するなど、さりげない遊び心を残しています。

限定モデルは、バンドとケースにグレイイオンプレATING、ベゼルにブラウンイオンプレATINGを施し、ブラックの文字板には細かな型押し模様を採用。3時・6時・9時・12時位置のアラビア数字は植字を用い、ベゼル下はゴールド色のサークルカットベゼンを配置しました。

新モデル、限定モデルとも、文字板にレトログランド風のデザインを採用し、華やかさの中に大人の落ち着きを表現しています。

詳しくはリコーエレメックスの腕時計サイト「Time-REX」をご覧ください。 <http://www.timerex.com/>

リコーリース 瀬川社長 就任

2016年6月15日、リコーリースに瀬川大介社長が就任し、新体制がスタートしました。

就任にあたり瀬川社長は、「会社とは、お客様、取引先、社員等、当社を取り巻くすべての方々の期待に応え、良好な関係を維持・拡大することで成長と社会貢献を同時に実現し、株主価値・企業価値を向上させていくべきものです。そのためには持続的成長が必要不可欠です。目指す姿を具体化し、目標を皆さんと共有することにより、それを実現させることができます。そして仕事は『明るく楽しく一生懸命に』、前向きな意識を持ち続けることも大きな力となることを忘れないでください。」とのメッセージを社員に送りました。



三愛石油 佐賀大学 熱気球部が「FAI グループ・ディプロマ・オブ・オナー」を受賞

三愛石油は、創業者・市村清の生誕地 佐賀県にある国立大学法人佐賀大学 熱気球部の活動を支援するため、1990年より球皮やバスケット、バーナーを定期的に贈呈しています。

2016年9月20日、佐賀大学熱気球部が国際航空連盟より「FAI グループ・ディプロマ・オブ・オナー」を受賞し、その表彰式が航空会館にて行われました。

国際航空連盟とは、熱気球やパラグライダー、スカイダイビングなど、航空スポーツの発展を目的に1905年に設立された国際組織で、航空スポーツ分野で功績のあった個人や団体の表彰などを行っています。同部は、国内で開催された熱気球世界選手権をはじめ、長きにわたり熱気球大会への協力ならびに多くの後進を育成するなど航空スポーツの発展に貢献したことが評価され、今回の受賞となりました。

これからも、学生たちがコーポレートブランドが記された熱気球で大空を飛び、航空スポーツの発展に貢献することを期待しています。



(左から) 顧問の石橋教授、部長の梶原さん、副部長の横松さん、宮崎学長が出席しました



学生たちを乗せて大空を飛行するバルーン

コカ・コーラウエスト コカ・コーラウエストグループからの「リオオリンピックだより」

遠くリオデジャネイロの地で世界のトッププレーヤーたちと戦い、日本中に感動を与えてくれた選手たち。

コカ・コーラウエストグループからは、男子ラグビーで1名、女子ホッケーで6名の選手たちが出場しました。

皆さまからの力強い応援、本当にありがとうございました。

●男子ラグビー

惜しくもメダルには届かなかったものの、ニュージーランドなどの強豪から歴史的な勝利を重ね、世界中を驚かせました。日本の活躍は国内でも大変な話題となりました。

●女子ホッケー

予選リーグ敗退という悔しい結果になりましたが、オリンピックという大舞台でプレーできたことは大きな経験となりました。



選手村でのオフショット
男子ラグビーの桑水流選手と女子ホッケー選手の皆さん

東京支部

2016 年度総会・懇親会

4月20日、東京支部会員会社の代表者18名が出席し、2016年度総会と懇親会が開催されました。



サマービアパーティー

7月15日、三愛会東京支部主催のサマービアパーティーがホテルメルパルク TOKYO（芝公園）で開催され、各社実行委員を含む7社126名が参加し、盛大に行われました。



幹部懇親ビアパーティー

8月24日、東京支部幹部懇親ビアパーティーが開催され、15社団103名の幹部が参加しました。



神奈川・東静岡支部

2016 年度定時総会・懇親会を開催

7月6日、神奈川・東静岡支部の2016年度定時総会と懇親会が、会員会社幹部34名の出席のもと開催されました。



北海道支部

SUMMER ビアパーティー

9月9日、第22回となる北海道支部札幌地区 SUMMER ビアパーティーが開催され、205名の参加者が集まりました。



三愛会創立 70 周年記念 『市村清実践哲学』 新装版を発行!!

三愛会では、創立70周年記念活動の一環として三愛新書『市村清実践哲学』新装版を創業者・市村清の命日である12月16日に発行しました。

“アイデア社長”と呼ばれた市村が、生前に書き遺し、語り遺した数々の言葉の中から、リコー三愛グループ社員にとって指針となるものを抜粋し、集大成としてまとめた内容となっていますので、ぜひご一読ください。

【内容】

- 第一章 市村清の人間形成
- 第二章 市村清の販売法
- 第三章 市村清の人使い
- 第四章 市村清の発想法
- 第五章 市村清の人生観
- 第六章 市村清の処世法
- 第七章 市村清の経営理念

【実費頒布】300円

ご希望の方は三愛会事務局までお問い合わせください。

担当 大塚恵美子

電話 050-3534-3403

E-mail : e-ootsuka@nts.ricoh.co.jp



三愛会

『愛の手募金』にご協力をお願いいたします！

今年も12月1日(木)から28日(水)までの間、「愛の手募金強化月間」を実施しています。

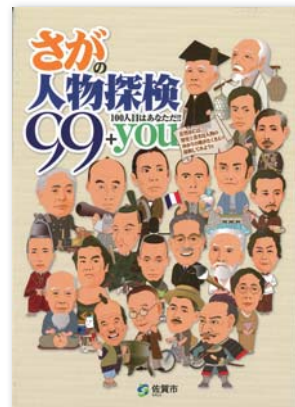
皆さまから寄せられた愛の手募金は、グループ会社の遺児、障がい児、障がいがあつて社会復帰できない社員のお子さんたちへクリスマスまでに「愛の手年末プレゼント」を、2017年3月に「新入学・進学祝金」をお届けします。



佐賀市教育委員会発行の郷土学習資料『さかの人物探検 99+you』に、市村清が紹介される

創業者・市村清が生まれ育った佐賀県・佐賀市教育委員会発行の小学校高学年を対象とした郷土学習資料『さかの人物探検 99+you』に、佐賀県出身の偉人の一人として市村清が取り上げられました。

この学習資料は佐賀市内の小学校に配布され、未来を担う佐賀の子供たちの学習に有効に活用されています。



三愛会ホームページをリニューアル

12月、三愛会のホームページをリニューアルしました。

青を基調としたシンプルなデザインで、見やすさ、使い勝手、機能性を重視、トップ画面からすべてのコンテンツが分かるようにしました。

さらに、スマートフォンなどのモバイルにも対応していますので、どこにいてもご覧いただけます。

今回、三愛会の歴史や創業者・市村清のエピソードなど、いくつかの新コンテンツを加えましたが、今後は各コンテンツをより充実させて、さまざまな情報を提供していきます。

URL <http://san-ai-kai.jp/>



ホームページトップ画面

編集後記
三愛会の創立と同時に発行され、名称を変えつつも70年の歴史を紡いできた『三愛会会誌』。この一年、その歴史をたどって来ましたが、会誌がグループ社員相互のコミュニケーションツールとして大きな役割を担ってきたことがよく分かりました。これからも長く皆さまにお届けできるよう、新たな気持ちで頑張ろうと思います。(E子)

創立70周年記念作文へのご応募ありがとうございました。応募作品を読んで、創業者・市村清と三愛会精神に対する皆さんの熱い思いを感じました。三愛精神や市村清の思考・ビジネス手法は、何十年たった今でも色あせることなく私たちの心の礎です。今後の社会生活でもヒントを与えてくれるはず。三愛新書『市村清実践哲学』をぜひ一読ください。(Y子)

三愛会会誌 編集委員	
長倉西山櫻佐	(リコー)
澤田村本田藤	(三愛石油)
真元将江智	(リコーエレメックス)
弓子充里彩香	(ココ・コーラウエスト)
	(リコーリース)
	(リコークリエイティブサービス)

三愛会カレンダー

(2016年12月～2017年7月)

●三愛会全体

2016年

12月1日～28日 愛の手募金強化月間

12月16日 三愛会会誌 第158号発行

三愛新書『市村清実践哲学』発行

2017年

3月 リコー三愛グループ案内(2017)発行

5月 愛の手委員会

7月 三愛会会誌 第159号発行

●支部 (実施を予定している行事)

2017年

1月 各支部新年会または総会

4月 近畿支部 創業者京都法要

東京支部 2017年度総会・懇親会

7月 神奈川・東静岡支部 総会・懇親会

東京支部 サマービアパーティー(予定)


本誌に掲載されている個人情報やグループ誌としての目的以外に利用、または第三者に提供することを固く禁じます。

RICOH
imagine. change.

プリントの
ちからを
どこまでも。

プリントの可能性を広げる、リコーの産業用インクジェット技術。
たとえば、オリジナルの壁紙を自在に生み出す産業用プリント。
あなたの心に浮かぶ、世界でたったひとつのデザインをかたちにできる。
オフィスで磨かれたリコーのプリント技術が、あなたの暮らしのあらゆる場所に広がっています。
詳しくはこちら。 http://jp.ricoh.com/about/ricoh_ij/

——— 世界で一枚だけの壁紙を ———



凹凸のある外壁タイルをはじめ、さまざまな建材へのプリントを可能にした、リコーの産業用インクジェット技術。あなたの部屋を、オリジナルの壁紙で彩ることができます。

——— カフェラテの上に想いを ———



インクジェットで、カフェラテの泡の上にもプリントが可能に。プリントされた部分もそのまま飲めるので、カップ一杯のなかに、あなたの想いをたっぷり入れることができます。

——— 大切な思い出をシャツに ———



今までのスクリーン印刷と比べて、印刷用の版をつくる工程などの短縮や、インクジェットならではの高精細な表現が可能になりました。あなただけの絵や写真で、衣類をデザインできます。

株式会社リコー 〒104-8222 東京都中央区銀座8-13-1